

平成 28 年本山音楽法要参加

1961（昭和 36）年親鸞聖人七百回御遠忌の際、近代音楽で、だれでも参加できる音楽法要をという願いのもと、作曲家・松下眞一氏によって『音楽法要』が制作されました。そして、1962 年から今日にいたるまで毎年 4 月 1 日に勤められ、2008 年 4 月からは親鸞聖人御誕生会（音楽法要）として、真宗大谷派合唱連盟を中心に、約 1 万人の方々によって歌われ続けてきました。（本山ホームページより）

今年は全国から 150 名の募集があり浄泉寺から女性 5 名の方々が参加し成果を発揮して参りました。

参加者：庄司悦子、小岩伊久、渋谷恭子、千葉静子、蘇武啓子（敬称略）

引率者：赤羽根住職ご夫妻

○参加者の声

参加前に何度かの練習を重ねましたが自信は出ず、練習参加時、花巻から来られた方々と同室になりその場での話しでは「お寺には合唱団があり常に練習を重ねている」と聞き、益々不安は募るばかりでした。腹をくくって臨んだ本番。なんとかやり終えた時の安ど感は何にも勝るもので、これまでの不安や心配はすべて払拭され、心地よい達成感というか安ど感をいただいて帰ることが出来ました。

また機会があれば 2 度目の参加を考えてみることに成ります。

2016 年親鸞聖人御誕生会（音楽法要）研修会に参加（音楽法要参加のための練習会及び本番）

期 間：3 月 30 日（水）13 時 30 分～4 月 1 日（金）15 時 30 分

（3 月 31 日（木）の阿弥陀堂御本尊還座式に参拝）

会 場：真宗本廟（東本願寺）御影堂・研修道場

法要曲：音楽法要（作曲：松下眞一氏）

指 揮：田島光映氏（名古屋教区第 9 組覺應寺衆徒）

還座式（御影堂）





還座式終了後京都名所観光 醍醐寺にて



ご影堂前にて



京都御苑にて



醍醐寺にて



平等院鳳凰堂前にて

